

中村慎助研究会

2006年度入ゼミ試験問題（B日程）

1. 各消費者の持つ選好関係がコブ・ダグラス型の効用関数：

$$u_i(x_i, y_i) = x_i^{\alpha_i} y_i^{1-\alpha_i} \quad 0 < \alpha_i < 1 \quad (i=1,2)$$

で表現されるような2者2財の純粋交換経済を考え、完全競争均衡配分を計算し、それがパレート効率的であることを示してください。

2. 厚生経済学の第2基本定理の内容を説明し、証明を与えてください。
3. 消費の外部性が存在する経済において市場の失敗が生じる理由を説明し、その解決策について論じてください。
4. 日吉時代最も力を入れ、熱中したことを具体的に書いてください。
5. 当研究会において研究したい内容及び準備状況を具体的に説明してください。